

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】令和 5 年 2 月 14 日(2023.2.14)

【公開番号】特開 2021-196261(P2021-196261A)

【公開日】令和 3 年 12 月 27 日(2021.12.27)

【年通号数】公開・登録公報 2021-063

【出願番号】特願 2020-102837(P2020-102837)

【国際特許分類】

G 0 1 N 27/416(2006.01)

G 0 1 N 27/26(2006.01)

G 0 1 N 27/333(2006.01)

10

【F I】

G 0 1 N 27/416 3 6 6 B

G 0 1 N 27/26 3 7 1 A

G 0 1 N 27/333 3 3 1 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 2 月 6 日(2023.2.6)

【手続補正 1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

イオン選択性電極を用いて試料液に含まれる電解質の濃度を測定する電解質測定装置であって、

前記イオン選択性電極と参照電極の電位差を測定する電位測定部、

前記電位測定部にて測定された電位差を用いて前記濃度を算出する濃度算出部、

30

試料液などの液体が導入される流路、

前記イオン選択性電極と接続する前記流路に接続された第 1 ノイズ検出電極、

前記流路に接続された第 1 ノイズ検出電極とは別の位置に設置された複数の第 2 ノイズ検出電極、

前記第 1 および第 2 ノイズ検出電極の電位を測定するノイズ検出部、

前記電位測定部が測定した電位差からノイズを減殺するノイズ除去部、

を備え、

前記ノイズ除去部は、前記ノイズ検出部が検出した前記第 1 および第 2 ノイズ検出電極の電位を用いて、前記電位測定部が測定した電位から前記ノイズを減殺し、

前記ノイズ検出部は、前記第 1 ノイズ検出電極および前記複数の第 2 ノイズ検出電極の電位を測定することにより、ノイズのうち前記第 1 ノイズ検出電極および前記複数の第 2 ノイズ検出電極の設置位置に対応する箇所から混入した電流に起因するものを特定する

40

ことを特徴とする電解質測定装置。

【請求項 2】

生体に対して着脱することができるよう構成されていることを特徴とする請求項 1 記載の電解質測定装置。

【請求項 3】

前記電解質測定装置はさらに、前記イオン選択性電極において発生する電界ノイズを、前記試料液が流れる流路と直接接触せずに検出する、電界ノイズ検出電極を備え、

前記ノイズ除去部は、前記電界ノイズ検出電極が検出した前記電界ノイズを用いて、前

50

記電位測定部が測定した電位を補正する
ことを特徴とする請求項 1 記載の電解質測定装置。

【請求項 4】

前記電解質測定装置は前記電界ノイズ検出電極を少なくとも二つ以上備え、
前記ノイズ除去部は、前記電界ノイズ検出電極が検出した前記電界ノイズを用いて、前
記電位測定部が測定した電位の補正、ならびに発生した電界形状を特定する
ことを特徴とする請求項 3 記載の電解質測定装置。

10

20

30

40

50